

特定非営利活動法人福岡パフォーミングアーツプロジェクト（FPAP）御中

特定非営利活動法人福岡パフォーミングアーツプロジェクトの趣旨に賛同し、賛助いたします。

平成 年 月 日

住所

団体名

役職・姓名

特定非営利活動法人福岡パフォーミングアーツプロジェクト（FPAP）設立趣旨

1 趣 旨

文化芸術を創造・享受し、文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことは、人々の変わらない願いである。また、文化芸術は、人々の創造性をはぐくみ、その表現力を高めるとともに、人々の心のつながりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供し、多様性を受け入れることができる心豊かな社会を形成するものである。

演劇という文化はこのような文化芸術の一端を担うものであるが、我々は演劇文化が心豊かな活力ある社会の形成にとって極めて重要な意義を持ち続けると確信する。また今後の自己表現教育においても演劇の果たす役割は極めて大きい。

しかるに福岡での演劇文化をみるに、劇団の数、劇場の数、公演の数は九州の州都にふさわしい実態があるも横の連帯に乏しく、福岡の演劇文化活性化という視点からの活動主体が存在しない状態である。

福岡パフォーミングアーツプロジェクトは福岡の演劇活性化を主目的として設立するが、福岡の演劇活性化は上記の演劇の持つ効用により不特定かつ多数のものの利益に寄与すると考える。

今後福岡パフォーミングアーツプロジェクトは、福岡演劇団体協議組織の創設、学校現場における表現教育、各種ワークショップの開催、演劇祭の主催、演劇利用ができるホールの委託管理、及び各種演劇イベントの企画運営等を行っていく予定である。

これらの活動は営利を目的としたものではなく、広く公益に貢献するものであると考えるが、社会的信用の面、各種契約の問題、活動の継続性を考慮したときに法人としての法的地位が必須のものとなる。

舞台芸術団体様へ

NPO 法人 F P A P

FPAP への賛助の依頼について

NPO 法人 F P A P (エフパップ) は「福岡の舞台芸術を盛り上げていこう」といことで設立された NPO です。そのために、みなさんのご希望を聞かせていただければ幸いです。

本音を言うと、いっしょに運営していってもらえると助かるのですが、みなさん自分の劇団があつてなかなか忙しいと思いますので、そこまでは難しいかもしれません。F P A P の運営に協力したいという方がいれば、ぜひお声をおかけ下さい。

NPO 法人は法律で営利活動に一定の制約があり、収益はすべて公益のために使うとなっております。このため NPO 法人は行政や企業からの助成金をとりやすくなっております。各種の助成金を積極的に申請し、福岡の劇団に還元して演劇文化の活性化につなげたいと思います。

F P A P は福岡の多くの演劇団体の賛助を得て、行政から信頼される団体になりたいと考えています。賛助していただいた方からイベントの相談があれば、いろいろ相談に乗りたいと思います。F P A P が各種の助成金を福岡の劇団に還元する際は、賛助団体を優先して還元していきたいと思つています。

つきましては FPAP の設立趣旨をご確認の上、FPAP への賛助を依頼する次第です。

F P A P がやっていきたいこと

- ・舞台芸術団体の横のつながりを作る。
- ・行政への窓口
みなさんの要望を F P A P が窓口となって行政へ訴えていきたいと思つています。
- ・市内の舞台芸術の公演への助成金申請の補助・市内の劇団の他都市での公演の援助
- ・地元アマチュア舞台芸術団体のロングラン公演の実現
- ・他都市の舞台芸術団体との交流事業
- ・舞台芸術団体のマネジメント
- ・ホームページ、SNS を利用して、市内の舞台芸術活動の宣伝を行う
- ・舞台芸術の新たな才能・人材の掘り起こし